

伊勢湾台風写真台帳



写真名称： 木曽岬村田代の木曽川左岸の破堤箇所を上流側から望む

エリア： 三重県

撮影箇所： 木曽岬村

撮影日： 1959 年

撮影者： 旧建設省

資料提供者： 木曽川下流河川事務所

状況： ー

現地状況、コメント等

木曽川左岸 4.6k 地先の田代と思われる。当時の木曽川左岸堤は土堤であった。破堤箇所は、樋門があったとされる。伊勢湾台風被災後に、被災状況を把握するための踏査が行われた。踏査時の調査表には以下のように整理されている。

<10 月 15 日 災害状況調査表>

●堤防の様子／前面状況：竹・よし・洲 50m、嵩上げ堤か：嵩上げ堤、旧堤部はどうか：一様に崩壊、法線方向：南、道路を兼用しているか：いる、土質：砂質、水防状況：活動している

●溢流しているか：いる

●溢流の様子：波浪に依る溢流、溢流深(波立)：0.3m

●波の来た方向：南南西、しぶきがこしたか：越した、その高さ：裏法を洗う

●木の傾いている方向：南、何度位(地面に対し)：80°、樹種：針葉樹

●電柱が傾いている方向：南、何度位：80°、電線がついているか：いる

●堤内地の家の壊れ方／壁、屋根、柱：全壊

撮影位置



※国土地理院発行地形図を使用